

放課後等デイサービスガイドライン自己評価表

アンケート実施期間：2023年12月

結果公表日：2024年3月29日

回答率

事業所職員： 5名回答、回答率 100%

保護者様： 18名回答、回答率 62%

職員の意見

○環境・体制整備

- ・事業所内に構造上大きな柱があるが、クッション材を利用して保護している。
- ・トイレ内に手すりが設置してあり、安全面に配慮している。
- ・個別支援やクールダウン等に利用できるようパーテーションがある。

○業務改善

- ・各自が受講した研修内容をミーティングで共有したり、日々の出来事や情報共有を行ったりした上で、教室としての業務改善に努めている。

○適切な支援の提供

- ・職員が全員出勤してからミーティングを行うことで情報共有に抜けが無いように努めている。
- ・日々の支援の振り返りを利用者の送迎後、できないときには翌日のミーティングで共有を行っている。
- ・集団療育内容を担当割することで、様々なニーズに合わせた支援を可能としている。

○関係機関や保護者との連携

- ・送迎時に児童が通う学校の先生方や保護者の方と、細かな連携をとり支援に繋げている。
- ・課外活動では近隣の公園や店に出かけることはあるが、交流までには至っていない。

○保護者への説明責任等

- ・昨年度同様コロナ等の影響で保護者会を実施することができていないものの、送迎時に日々の様子等について、情報共有できるよう努めている。来年度、オンライン開催も含めた保護者会の実施を検討していく。

○非常時等の対応

- ・毎月一回教室内で避難訓練を行っている。
- ・災害時を想定して実際に一時避難所まで避難訓練を行った。
- ・虐待防止委員会を設置しており、教室内研修を行い虐待防止に努めている。

保護者様のご意見

○環境・体制整備

- ・「子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか」の質問に対して、9割の方から「はい」との回答をいただき、満足度が高いことがうかがえた。
- ・「職員の配置数や専門性は適正であるか」の質問に対して、「人数がどれだけいるかわからない」といった意見をいただいたものの、「いいえ」の回答は見られなかった。
- ・「バリアフリー化の配慮が適切になされているか」の質問に対して、「あまり気にしたことがない」といった意見をいただいたものの、「いいえ」の回答は見られなかった。

○適切な支援の提供

- ・個別支援計画の作成や活動プログラムの工夫については多くの保護者様に評価いただいた。
- ・「放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか」の質問に対して、実施できていないこともあり、「いいえ」や「どちらともいえない」との回答を多数いただいた。

○保護者への説明等

- ・保護者様との情報伝達や支援については、「もう少し相談できる体制があると良い」、「保護者参観があれば良い。または、活動内容がわかるように写真などで共有してほしい」、「スマートキッズさんは有難いほど対応して下さいます」との意見をいただいた。

○非常時等の対応

- ・避難訓練、防災訓練の実施についてはほとんどの保護者様から評価いただいた。

○満足度

- ・「子どもは通所を楽しみにしているか」の質問に対して、「スマートキッズさんは楽しみにしている感じです」との意見をいただき、約9割の方から「はい」との回答をいただき、満足度が高いことがうかがえた。
- ・「事業所の支援に満足しているか」の質問に対して、「スマートキッズさんは満足しています」との意見をいただき、8割の方から「はい」との回答をいただいた。

昨年度の振り返り

○今年度の取り組む具体策

- ・職員一人ひとりの支援力の質の向上を図り、安定的に適切な支援を提供できるよう組織運営管理を適切に行う。
- ・保護者会や見学会が行えていない状況を踏まえて、ブログを定期的に更新し保護者が教室の様子を確認できるようにする。
- ・コロナ禍でも偏らず、安全に考慮したバラエティー豊かな活動企画を行う。

○改善できた点・まだ残る課題

- ・ミーティング等で支援方法の共有や振り返りを行い、質の向上に努めていたものの、職員の異動等もあり、安定した支援の提供に課題が残った。
- ・面談時に教室の様子をお伝えすることはできたものの、ブログの定期的な更新は難しかった。
- ・教室内の活動だけではなく、他教室との合同での活動を企画、実施することができた。



アンケート結果からみる教室の強み・改善点

○教室の強み

- ・児童一人ひとりの特性に合わせ、保護者様の求めることを反映した個別支援計画を作成できている。
- ・集団療育を担当割や他教室との合同企画を行う等、様々なニーズに合わせた支援を行っている。
- ・ミーティング等を通して情報共有し、職員が一丸となって教室運営に努めている。

○改善点

- ・職員一人ひとりの支援力向上と教室としての安定した支援を提供できる環境作り。
- ・新しい形式での保護者会の実施やブログ更新による定期的な情報発信。



中長期的な改善計画・1年間で取り組む具体策

○中長期的な改善計画

- ・児童、保護者様のニーズを把握し、実現できるよう教室内研修を強化し、療育におけるスキルアップを目指す。
- ・オンライン等、保護者様が参加しやすい形式での保護者会の実施やブログ更新による定期的な情報発信を行う。

○1年間で取り組む具体策

- ・定期的に教室内研修を行い、職員の支援力の向上を図ることで、安定した支援を提供できる教室環境作りを行う。
- ・オンラインでの開催も含めた保護者会を実施する。
- ・毎月のニュースレターや定期的なブログ更新による情報発信を行う。